

幼稚園だより

7月号

令和7年 7月 7日

荒川区立花の木幼稚園

園長 竹下 佳余



なかもく

主任教諭 小川 麻友美

梅雨入り後も晴天が続いたため、プール活動を楽しめることが出来た6月でした。

ひよこ組は、初めてのプールにドキドキしながらも担任と一緒に水の中を歩いたり、魚を取ったりと楽しんでいます。こあら組は、ペンギン、ワニなどの動物に変身して、水の中で様々な動きを楽しんでいます。いるか組は、水しぶきをあげながらビート板を使って浮く感覚を楽しんでいます。それぞれの発達に合わせてプール遊び、水遊びが楽しい時間になるようにしていきたいと思っています。

『なかもく』(なかよし木曜日)に、6月から、ひよこ組も参加するようになりました。異年齢交流を通して、人との関わりの中でお互いが育ちあう幼児を育むこと、園全体の教員による協力体制を作ることを目指して、昨年度から行っています。ある日の『なかもく』では、年長組の子供が制作をしている隣で年少組の子供が紙を切ることが出来ずに困っていました。すると、「どうしたの」「切ってあげようか」「どういう風に」とやさしく声をかける年長児の姿がありました。また、年長組のおすし屋さんに、年中・年少組の子供たちがお客さんとして関わっていると、「このお寿司、本物みたいだね」「いるか組さん、すごいね」と話す声も聞こえてきました。

相手を思いやる気持ち、懂れる気持ち等が育まれていると感じました。そして、日頃の生活の中でも、自然と学年を超えて名前を憶えて話しかけている姿も見られるようになりました。教員同士も学級の垣根を越えて、幼児のことを語り合える良い機会となっています。引き続き、『なかもく』を通して豊かな人間関係を育んできたいと思います。

一学期、本園の教育活動へのご理解とご協力ありがとうございました。健康、安全に気をつけて楽しい夏休みをお過ごしください。

今月の保育のねらい

《3歳児：ひよこ組》

- ・教師や友達と関わりながら、好きな遊びを楽しむ。
- ・水遊びを通して水に親しみ、心地よさを味わう。



《4歳児：こあら組》

- ・友達との関わりを楽しみながら、いろいろなことに興味をもって遊ぶ。
- ・プール遊びに喜んで参加し、水に親しんだり、心地よさを味わったりする。

《5歳児：いるか組》

- ・友達とのつながりを深め、思いや考えを伝えながら、遊びや活動を進める。
- ・プール遊びをする中で、水に触れる心地よさを感じたり、自分なりに挑戦したりする。